

五種混合ワクチン接種についての説明書

(DPT-IPV-Hib : ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ・ヒブ)

ワクチン接種を受ける前に、この説明書をよく読んで十分に理解し、同意の上で接種を受けてください。

※四種混合ワクチンとヒブワクチンを過去に1回でも接種しているお子さんは、引き続き、四種混合ワクチンとヒブワクチンで接種を完了させます。

【接種対象者】

生後2月～生後90月（7歳6か月）に至るまで（7歳6か月となる日の前日まで）

【接種時期及び回数】

初回接種：20日以上（標準的には20～56日まで）の間隔をおいて3回

追加接種：初回接種終了後、6か月以上（標準的には6か月～18か月）の間隔をおいて1回

※1回0.5mLを皮下または筋肉内に注射します。

【ワクチンの有効性】

ジフテリア、百日咳、破傷風、急性灰白髄炎（ポリオ：1型、2型、3型）及びインフルエンザ菌b型（ヒブ）に対する抗体をつくり、かかりにくくします。

※予防できる各疾病（ジフテリア、百日咳、破傷風、急性灰白髄炎（ポリオ）、ヒブ）については、冊子「予防接種とこどもの健康」または「厚生労働省ホームページ（QRコード参照）」よりご確認ください。



厚生労働省ホームページ

【ワクチンの副反応】

主な副反応は、接種部位の紅斑（赤くなる）、硬結（しこり）、腫脹（はれ）など、接種部位以外の副反応として、発熱、気分変化、下痢、鼻水、発疹、食欲減退、嘔吐などが報告されています。

極めてまれな重大な副反応として、ショック、アナフィラキシー様症状、血小板減少性紫斑病、脳症、けいれん（熱性けいれん）などが報告されています。

【ワクチンの種類】

原則として、接種を開始したワクチンで、最後まで接種を行います。

＜ワクチンの種類＞

ワクチン名	メーカー名
クイントバック	製造販売元：KM バイオロジクス株式会社 販売元：Meiji Seika ファルマ株式会社
ゴービック	製造販売元：一般社団法人 阪大微生物研究所 販売元：田辺三菱製薬株式会社

※ワクチンの成分などの詳細情報は、QRコード（PMDA：独立行政法人医薬品医療機器総合機構）よりご確認ください



【予防接種を受けることができない方】

- (1) 明らかに発熱（通常37.5℃以上）のある方
- (2) 重篤な急性疾患にかかっている方
- (3) 過去にこのワクチンに含まれている成分で、アナフィラキシーを起こしたことがある方
- (4) その他、医師が不適当な状態（予防接種を受けない方が良い）と判断した方

（裏面もご確認ください）

【予防接種を受ける際に注意が必要な方】

- (1) 心臓や血管、腎臓、肝臓、血液の障害や発育の障害などの基礎疾患がある方
- (2) 予防接種で、接種後2日以内に発熱のみられた方や発疹、蕁麻疹などのアレルギーと思われる異常がみられた方
- (3) 過去にけいれん（ひきつけ）を起こしたことがある方
- (4) 過去に免疫に異常があると診断されたことがある方及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
- (5) このワクチンの成分に対して、アレルギーをおこすおそれのある方
- (6) 抗凝固療法を受けている方、または血小板減少症や凝固障害のある方（血液が固まりにくい状態の方）
- (7) 腎臓に障がいがある方
- (8) 肝臓に障がいがある方

【接種を受けた後の一般的な注意事項】

- (1) 接種後に、アナフィラキシー（全身のかゆみ、蕁麻疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しいなど）がおこることがあります。アナフィラキシーは通常接種後 30 分以内におこることが多いので、ただちに医師と連絡をとれるようにしておいてください。
- (2) 接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化、高熱、けいれん等の異常があった場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
- (3) 接種当日は、激しい運動はひかえてください。
- (4) 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位はこすらないでください。
- (5) 接種後、1 週間は副反応の出現に注意しましょう。

【予防接種健康被害救済制度】

- ・ 予防接種では、極めてまれではあるものの、健康被害（病気になったり、障害が残ったりすること）が起こることがあります。
- ・ 定期の予防接種によって、生活に支障が出るような障害を残すなどの健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく救済制度が設けられています。

※申請についての手続きについては、接種日時点で住民票がある市町村（いわき市の方は、いわき市保健所感染症対策課（0246—27—8595））にご相談ください。

いわき市保健所 感染症対策課 予防接種係 （電話 0246—27—8595）